

表 大統領選挙立候補者一覧

候補者名	所属	備考
1 セバスティアン・シチェル (Sebastián Sichel)	無所属	予備選によって選出された中道右派連合 (Chile Podemos Más) の候補者。現政権では社会開発家族相、チリ国立銀行のトップを務めた。
2 ガブリエル・ボリッチ (Gabriel Boric)	社会収束党 (CS)	予備選によって選出された左派連合 (Apruebo Dignidad) の候補者。新憲法制定に至る交渉プロセスを推進した下院議員のひとり。
3 ホセ・アントニオ・カスト (José Antonio Kast)	共和党 (PLR)	2017年の大統領選時にも立候補しており、今回で2度目。共和党の創設者で、2016年まで独立民主同盟党 (UDI) に所属。
4 ギノ・ロレンシニ (Gino Lorenzini)	無所属	年金のアドバイザーサービスを提供する会社の創設者。人民党の創設者のひとりだが、同党がパリシ氏を候補者に選出したため無所属として立候補。
5 フランコ・パリシ (Franco Parisi)	人民党 (PDG)	2013年の大統領選時にも立候補しており、今回で2度目。人民党の創設者のひとり。
6 マルコ・エンリケス-オミナミ (Marco Enríquez-Ominami)	進歩党 (PRO)	2009、2013、2017年に続き4度目となる大統領選立候補で、進歩党の創設者。
7 ジャスナ・プロボステ (Yasna Provoste)	キリスト教民主党 (PDC)	非公式な予備選 (Consulta Ciudadana) によって選出された中道左派連合 (Nuevo Pacto Social) の候補者で、元上院議員議長。
8 エドゥアルド・アルテス (Eduardo Artés)	愛国連合 (UPA)	2017年の大統領選挙時にも立候補しており、今回で2度目。愛国連合の代表。
9 ディエゴ・アンカラオ (Diego Ancalao)	無所属	反政府デモにより生まれた動き「人民リスト (LdP)」の支援を受けた先住民族マプチェ族の血を引く候補者。

(出所) 選挙管理庁 (SERVEL) の発表を基にジェトロ作成